



低圧ケーブル直線接続用
常温収縮チューブ

シュリット

CVT/EM-CET/CV 単心/EM-CE 単心

23年2月8～22SQ、200～325SQを新発売！
収縮後も、10数秒間であれば微調整が可能！



工場・商業施設・オフィスビル等、建物の
低圧ケーブル（600V以下）の直線接続に
ご使用頂けます。

性能規格

商用耐電圧	3.5kV/10分間（通電温度上昇後は1.0kV/10分間）に耐えること
通電温度上昇	105℃/3時間、3回で異常のないこと
気密（外圧）	98KPa/1時間で内部浸水がないこと

※性能はJCAA K1101「600V 架橋ポリエチレン絶縁電力ケーブル用接続部性能基準」に準拠

POINT

- ・コアを引っ張れば収縮するので、施工時間が短縮できます。
- ・施工が簡単なので、狭所等でも使用可能です。
- ・施工品質の均一化が図れます。
- ・一時的な水没環境にも対応できる防水性です。
- ・環境に配慮した材質で、エコケーブルにも使用可能です。



ヨツギ株式会社

本社 / 大阪支店 TEL:06-6532-0161 (代)
名古屋支店 TEL:052-931-2551 (代)
広島支店 TEL:082-247-2678 (代)

URL

<https://www.yotsugi.co.jp>

本社 / 東京支店 TEL:03-3563-5611 (代)
九州支店 TEL:092-526-6111 (代)
仙台営業所 TEL:022-235-0288 (代)

※改良・改善のため、予告なく仕様を変更することがあります。

2022年11月

電エプロ用品館

有ったらいながきつと有る
<https://www.yotsugionline.shop/>

ご購入はこちらから
ヨツギの通販サイト
【電エプロ用品館】
アクセスはこちらから»



■ ラインアップ ■

導体断面積 (mm ²)	スリーブ無し	スリーブ付属
8		YS-830-71-01
14		YS-830-71-02
22		YS-830-71-03
38	YS-830-72-04	YS-830-71-04
60	YS-830-72-05	YS-830-71-05
100	YS-830-72-06	YS-830-71-06
150		YS-830-71-07
200		YS-830-71-08
250		YS-830-71-09
325		



施工手順動画は
こちらから →

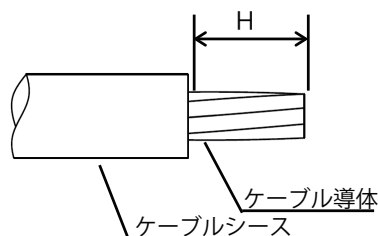
■ 施工手順 ■

■ キットの構成 ■

スリーブ無し	スリーブ付属
構成 常温収縮チューブ 3本 絶縁シート 3枚	構成 常温収縮チューブ 3本 絶縁シート 3枚 圧着スリーブ 3本
備考 上記キットに圧着スリーブは含まれておりません。 突き合わせ用B型圧着スリーブをご使用ください。	備考

① ケーブル導体の剥き出し

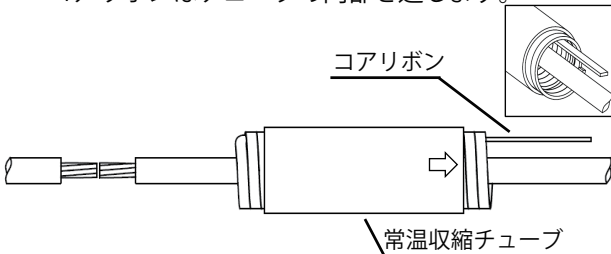
導体を表に示す寸法に剥き出します。



ケーブルサイズ 【mm】	導体H 【mm】
8	15
14	
22	
38	20
60	
100	
150	30
200	
250	
325	35

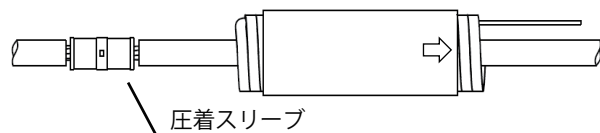
② 常温収縮チューブの挿入

常温収縮チューブをケーブルに挿入します。
コアリボンはチューブの内部を通します。



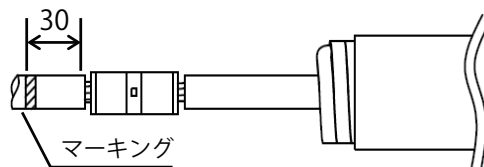
③ 導体の接続

ケーブルサイズに合った圧着スリーブでケーブル同士を接続します。適切な工具を使用してください。



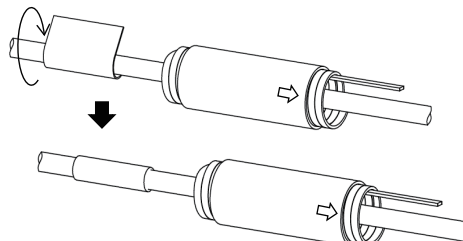
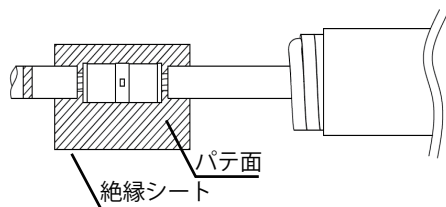
④ 常温収縮チューブ取付位置のマーキング

常温収縮チューブを挿入していない側のケーブルシースの端部から30mmの位置に、テープやマジック等でマーキングをします。



⑤ 絶縁シートの巻き付け

絶縁シートの中央が圧着スリーブの中央にくるようにセットします。
絶縁シートを軽く引っ張りながら、シートが密着するように巻き付けます。



⑥ 常温収縮チューブの取付（コアリボンの引抜）

マーキング位置にチューブ先端を合わせ、先端が収縮するまでチューブ本体を時計回りに回転させながら、コアリボンをまっすぐ引っばります。

先端が収縮したらチューブ先端がマーキング位置に合うようにチューブをずらしします。

チューブ先端の収縮後、コアリボンを反時計回りに回転させながらコアリボンを引き抜き、チューブを収縮させます。

最後に表示シールを剥がし、チューブ表面に傷などの異常がないか確認します。

